



発行
 公益社団法人福島県防犯協会連合会
 福島市舟場町2番1号
 福島県庁舟場町分館3F
 ☎024-573-0699
 FAX 024-573-2833
<https://www.bouhanfukushima.com>
 印刷 (株)民報印刷

令和6年全国地域安全運動

本年も、安全で住みよい地域社会を実現するため、10月11日(金)から同月20日(日)までの10日間、「令和6年全国地域安全運動」が実施されます。

県民の皆さん一人ひとりが、「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域安全意識を高め、犯罪のない安全で住みよいまちをつくりましょう。

メインスローガン 「みんなでつくろう 安心の街」

サブスローガン 「こわがりな ぼくのヒーロー 見守り隊」

運動の重点

- 子供と女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 自転車盗、万引きの被害防止
- 地域で多発する犯罪の発生実態に即した犯罪被害防止

令和6年全国地域安全運動中央大会

日時：令和6年9月26日(木)午後2時
場所：東京都・明治記念館

令和6年全国地域安全運動福島県民大会

日時：令和6年10月16日(水)午後2時
場所：本宮市・サンライズもとみや

県最優秀作品

(令和6年全国地域安全運動・暴力追放運動・ポスター・標語)

テーマ

「様々なかたちの防犯ボランティア活動～見守りやサイバーパトロールなど～」
「暴力団のいない社会づくり」

地域安全ポスター 最優秀作品 (敬称略)

小学生の部
渡邊 桜さん
(棚倉町立近津小学校1年)



中学生の部
渡部 小夏さん
(会津若松市立河東学園後期課程9年)



全国コンクール優秀賞(第2位)を受賞

高校生の部
丸山 紋佳さん
(福島県立喜多方高等学校2年)



地域安全標語 最優秀作品 (敬称略)

様々なかたちの防犯ボランティア活動部門	小学生の部	こわがりな ぼくのヒーロー 見守り隊	松尾 堯茂さん (白河市立白河第二小学校6年)
	中学生の部	大丈夫 開いていいの そのサイト	平野 翔大さん (喜多方市立山都中学校2年)
	高校生・一般の部	子の安全 見守る大事な 地域の目	井手 勝人さん (一般)
暴力団のいない社会づくり部門	小学生の部	声上げて 暴力追放 町ぐるみ	小林 羽璃さん (会津若松市立一箕小学校5年)
	中学生の部	暴力団 そこは闇しか 待ってない	須田 竜生さん (須賀川市立第一中学校1年)
	高校生・一般の部	暴力団 断る勇氣 不退転	村上 桧斗さん (福島県立勿来工業高等学校3年)

地域安全標語 **見守る目 増えれば皆の 笑顔さく**

各地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介

須賀川地区防犯指導隊西袋分隊（須賀川市）



須賀川地区防犯指導隊西袋分隊は、安全で住みよい地域社会を実現するため、生活に危険を及ぼす犯罪、事故、災害を未然に防止する活動を任務とし、同市西袋地区において活動している。同分隊は、須賀川市防犯協会西袋支部、西袋交番防犯連絡所連絡会等他団体と連携しながら、犯罪被害防止の広報啓発活動、管内

の防犯パトロール等の犯罪抑止活動を行っている。また、年金支給日には、須賀川市内の商業施設において広報用チラシを配布し、なりすまし詐欺被害防止、POLICEメールふくしまの登録を呼びかけている。

隊員らは「誰もが安心して暮らせるよう創意工夫を凝らし、各種活動を行っていききたい」と意欲を燃やしている。

塩川地区万引き防止パトロール隊（喜多方市）



平成26年に発足した塩川地区万引き防止パトロール隊は、月2回のスーパー等の巡回や広報等の防犯活動を通じ、万引き防止や安全安心の町づくりに貢献してきました。

昨年度をもって隊員の高齢化等を理由に解散となりましたが、地域の安全安心の確保のため、今後は各人で地域の防犯活動や見守り活動に協力していききたいと話していました。

南相馬地区防犯指導隊（南相馬市）



星隊長以下118名は、「安全で安心して暮らせる平穏な社会を目指して」という活動方針のもと、熱意あふれる隊員が、青パトによるパトロールをはじめ、様々な防犯活動に取り組んでいる。令和4年からは、8年ぶりに武者行列を再開した祭礼相馬野馬追の警備にも従事するなど、地域住民の安全安心を支える屋台骨として継続的な活動を行っている。また、年金支給日における「なりすまし詐欺被害防止キャンペーン」では、南相馬市や飯舘村の金融機関を利用する高齢者の方に対して、各種犯罪被害防止を呼びかけるチラシやティッシュを配布し、犯罪被害に遭わないよう注意喚起の声かけ活動を実施している。

令和6年度 防犯功労者・優良防犯団体表彰

長年にわたる献身的な活動が認められ、次の個人・団体の方々が、東北管区警察局長及び東北防犯協会連絡協議会長の連名表彰を受賞されました。(令和6年6月25日付)

長きにわたるご尽力に心から感謝とお祝いを申し上げます。

防犯功労者（敬称略）

- 井原 寛（福島地区防犯指導隊駅前分隊副分隊長）
- 糸井一郎（岩瀬地区防犯連絡所連絡会監事）
- 渡邊浩佳（鮫川村防犯協会支部長）
- 遠藤教夫（大島地区防犯協会会長）
- 小野喜一郎（豊間地区防犯協会副会長）
- 渡部芳夫（会津坂下地区防犯協会坂下分会分会長）
- 風越良一（南相馬地区防犯指導隊石神地区隊長）
- 根本一夫（富岡地区防犯指導隊広野分隊副分隊長）
- 根本秀信（高木地区防犯協会会長）
- 高野弘道（伊達市防犯協会連合会小国支部支部長）
- 山田正夫（福島北地区防犯協会連合会湯野地区防犯協会会長）



優良防犯団体（敬称略）

- 小野地区防犯指導隊（代表：宗像幸一）
- 塙町防犯協会常豊支部（代表：天沼芳美）
- 猪苗代地区防犯協会連合会吾妻支部（代表：古川泰一郎）

令和6年地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果

令和6年全国地域安全運動・暴力追放運動「ポスター、標語及び青パト活動写真コンクール」の県審査会が6月13日(木)福島市の杉妻会館で行われ、次のとおり入選者・入選作品が決定しました。(最優秀は1面に掲載)
同コンクールは、公益財団法人全国防犯協会連合会が全国地域安全運動に向けて主催する全国公募の一環として行われ、ポスター144点、標語969点、青パト活動写真5点と多数の応募をいただきました。

ポスター	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部
(最優秀は1面に掲載)	優秀  金澤 芹奈さん (棚倉町立 近津小学校5年)	優秀  服部 心音さん (福島市立 松陵中学校1年)	優秀  根本 佳織さん (学校法人 石川高等学校2年)
	優秀  松井 葵さん (棚倉町立 近津小学校5年)	優秀  鈴木 咲紅さん (浅川町立 浅川中学校3年)	佳作  服部 緋色さん (尚志高等学校 福島キャンパス2年)
	佳作  陣野 倫太郎さん (棚倉町立 近津小学校6年)	佳作  岡山 七海さん (西郷村立 西郷第一中学校3年)	佳作  兼子 希里江さん (会津若松地区防犯協会連合会)
	佳作  石井 夢香さん (棚倉町立 近津小学校5年)	たくさんのご応募 ありがとうございます ございました!!	

標語 (最優秀は1面に掲載)

様々なかたちの防犯ボランティア活動～見守りやサイバーパトロールなど～

小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部
優秀 あいさつで つなげる広げる 地域の輪 優秀 犯罪を 未然に防ぐ 地域の目 佳作 そのメール さぎかもしれない 気をつけて 佳作 ありがとう 安心くれる やさしい目	優秀 もう一度 確認しようよ その電話 優秀 見守りで みんなの笑顔 咲きほこる 佳作 挨拶で 不審者見分ける 地域の目 佳作 SNS 投稿内容 考えて	優秀 全員で 子どもを見守る 地域の目 大堀 花純さん (喜多方市立第一小学校6年) 稲生希来里さん (会津若松市立行仁小学校6年) 佐藤 楓真さん (会津坂下町立坂下東小学校6年) 山口 紗永さん (喜多方市立堀川小学校4年) 坂下 凌輔さん (喜多方市立山都中学校2年) 小林 凜華さん (須賀川市立第一中学校1年) 佐藤 礼菜さん (須賀川市立第一中学校2年) 小野 栞愛さん (喜多方市立山都中学校3年) 鈴木 哉陽さん (福島県立勿来工業高等学校1年)

小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部
優秀 暴力に 負けずに団結 地域の輪 優秀 暴力団 みんなでなくそう 町づくり 佳作 暴力団 てっぺいはいじょの 町づくり 佳作 ぼうりょくだん 私の町は ゼロの町	優秀 暴力団 誘う・誘われ 断ろう 優秀 平和な日 暴力0で 笑顔咲く 佳作 よくないよ その暴力と その行動 佳作 暴力は 悲しむ人が 増えるだけ	優秀 恐れずに 社会の敵を 追い出そう 佳作 入り込む 隙を作らぬ 地域の輪 三瓶 花弥さん (喜多方市立第一小学校6年) 金澤 羽那さん (棚倉町立近津小学校5年) 蓮沼 直己さん (喜多方市立第一小学校6年) 大原 美桜さん (喜多方市立堀川小学校4年) 石山 琴葉さん (福島市立松陵中学校3年) 箭内 七海さん (須賀川市立第三中学校2年) 石田 琉華さん (喜多方市立山都中学校3年) 秋元 翔汰さん (須賀川市立第一中学校1年) 猪狩 翔聖さん (福島県立勿来工業高等学校1年) 柳沼 幸三さん (一般)

《《補導員の手記》》

ほんの少し、目を向けてみませんか

「お母さんはお空にいるよ」
そう話してくれたのは、父親に腕を引っ張られながら警察署にやって来た小学1年のAでした。

Aは半年前から、父親の財布からお金を盗んでお菓子を買い、スーパーのゲームコーナーで遊ぶようになったこと、また、同時期から学校に行くことも嫌がるようになり、困った父親が警察署にAを連れて来たのでした。

そんなAの面接を担当することになった私が、なぜ父親の財布からお金を盗んでしまうのか、なぜ学校に行きたくないのかと何度尋ねても、Aは下を向いたまま何も答えてくれませんでした。

困り果てて家族について尋ねたところ、Aは「お父さんは家で仕事している。お母さんはお空にいて僕とお姉ちゃんを見てるんだって」と話し始めたのです。

Aの話聞いた私は、もしかしてAの母親は…などと考えていると、別室で父親から話を聞いていた先輩から、半年前に母親が病気で亡くなったこと、問題行動は母親の死後に始まったこと、自営業で従業員もいるため仕事が忙しくAに気が回っていないことなどを話してくれたと聞きました。

それから、Aとは堅苦しい面接や支援というよりは、Aの話し相手になるような感覚で定期的に会って話すことにしました。同時に、父親に毎日短時間で良いので、Aの話聞くことについてアドバイスしました。

しばらくすると、Aは「最近、お父さんや会社の人と

少年女性安全対策課
県南少年サポートセンター
副主任少年警察補導員

堀内 千明



たくさん話すようになったよ」と嬉しそうに私に話してくれました。

父親の話では、警察署を訪れて以降、父親や従業員が毎日努めてAに声をかけ、たくさん関わりを持つようになって、この頃からAの問題行動はなくなり、学校にも登校できるようになったとのことでした。

Aからも「もう寂しくないし、悪いこともしないよ。安心して」と元気いっばいに宣言され、「もう大丈夫!!」と確信しました。

私はAとの出会いから、子どもの周囲の大人や取り巻く環境が子どもの気持ちや行動に影響することもあるのだと感じました。

Aの場合、母親を失った寂しさや父親と一緒にいたい寂しさが、心に大きく影響し、その心の訴えが窃盗や登校渋りとして現れたと考えられます。

子どもはとても敏感ですから、Aも母親の死後、父親が忙しくしていることや自分に目が向いていないことをひしひしと感じていたと思いますが、父親や周りの大人たちが自分に目を向け、関心を持っていてくれるということで、心の安定に繋がり、問題行動の改善に繋がったのではないかと思います。

子どもたちにとって、私たち警察との関わりは永久的なものではありませんが、子どもの行動に目を向け、子どもの訴える本質を見極められるよう日々研鑽したいと思っています。

ニセの投資話をもち掛ける

「SNS型投資詐欺」激増



6月末被害状況

	令和6年6月末	
	件数	被害金額(万円)
SNS型投資・ロマンス詐欺	46	60,294
投資詐欺	26	37,026
ロマンス詐欺(投資名目)	16	21,791
ロマンス詐欺(その他のロマンス等名目)	4	1,477

被害額
6億円超え!

予防のポイント

- SNS・インターネット上の投資話に注意しましょう。
- 面識のない人からの投資話は大変危険です。
- 投資はリスクを伴うものです。
- 「絶対儲かる」「あなただけ」という話は詐欺です。



福島県警察

地域安全標語

防犯で 平和な街と まぶしい笑顔